

第5回災害看護セミナー

災害看護の伝承

～被災地看護職の復興への取り組み～

■基調講演

「災害看護の発展に向けて
～東日本大震災の救護活動から学ぶ～」

浦田喜久子
(日本赤十字社事業局看護部長)

■シンポジウム

1. 藤原 珠世氏
(医療法人青空会 大町病院 看護部長)
2. 坪井 忠和氏
(岩手県立釜石病院 看護師長補佐)
3. 三浦 京子氏
(気仙沼市健康増進課健康増進係 保健師)
4. 彌富 祐樹氏
(北見赤十字病院 看護師)

東日本大震災から約2年、長期化した復興への取り組みは今なお続いています。被災地での看護職は、復興に向かってどのように取り組んできたか、そして今後どう向かっていくのか、そこに求められる支援はどのようなものか、など、復興に向けての災害看護について共有し、考えたいと思います。

シンポジストには、復興に取り組んでいる被災地病院の看護管理者および新たな災害である原子力災害への対応を行った病院の看護管理者、地域の復興に携わっている保健師、避難町民支援の看護師の方をお願いしています。

皆様のご参加をころからお待ちしております。

日 時：平成25年2月16日(土)13時30分～16時30分
場 所：日本赤十字看護大学 201教室 (東京都渋谷区広尾4-1-3)
参加費：500円

申 込：日本赤十字社幹部看護師研修センター(前田)

E-mail：k-maeda@jrc.or.jp

締 切：平成25年2月6日

(氏名、所属、TELを明記しE-mailにてお申込みください)